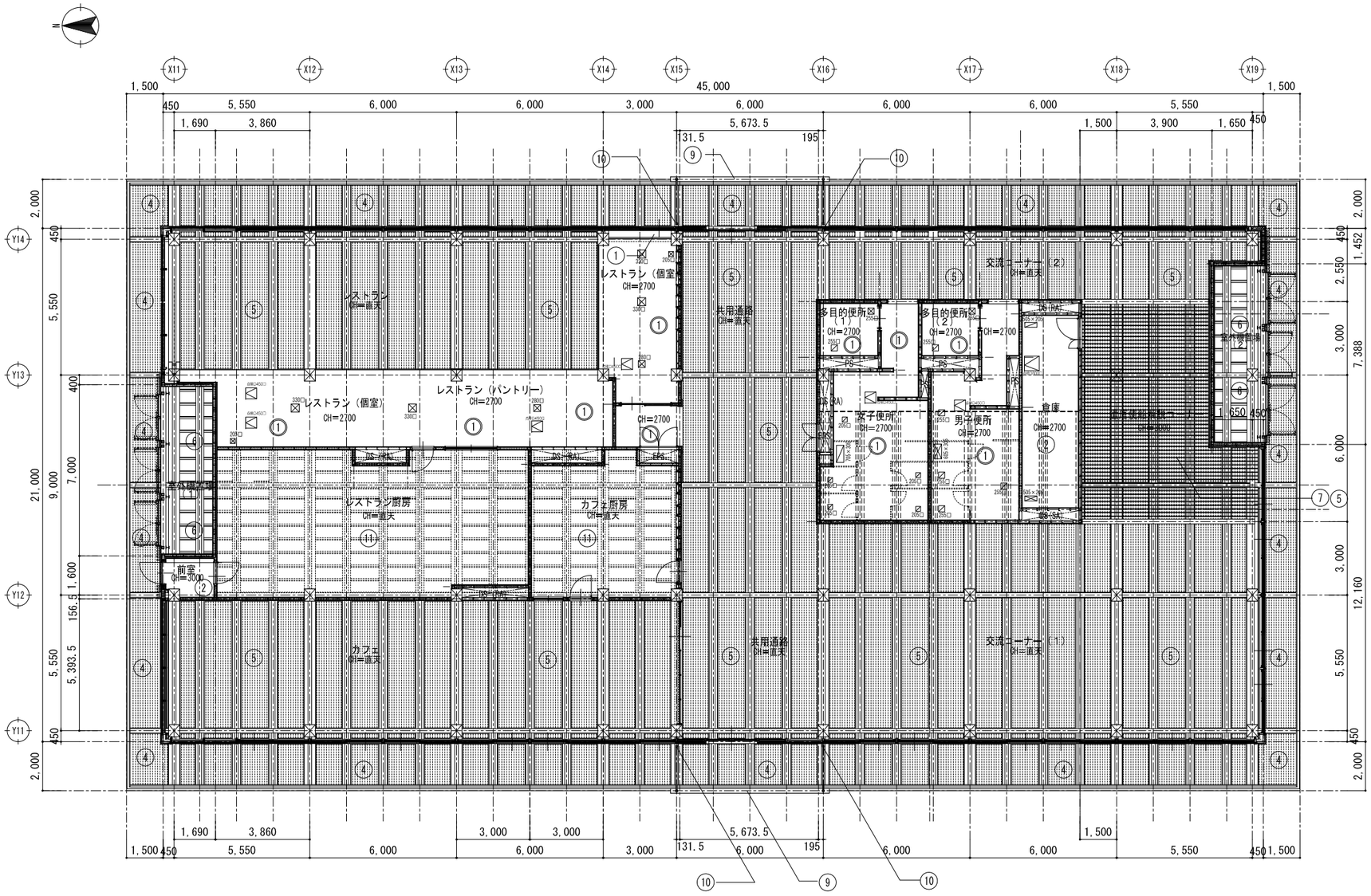

天井伏図　1/100

天井仕上げリスト

凡例	仕上・仕様
①	GB-R　t=9.5（捨張り）　RB　t=12
②	GB-D　t=9.5
④	梁：木材保護塗料仕上げ 化粧野地板：杉小幅板張（t＝15・見え巾：W=100）　木材保護塗料仕上げ
⑤	梁：木材自然塗料仕上げ 化粧野地板：杉小幅板張（t＝12・見え巾：W=100）　木材自然塗料仕上げ ※内部のみ、化粧野地板裏：グラスウール　t＝50充填
⑥	梁・垂木（躯体表し）：木材保護塗料仕上げ 野地板（構造用合板　t＝24）：木材保護塗料仕上げ
⑦	木製ルーバー天井：杉・30×150　@150　木材自然塗料仕上げ ※取付下地：ルーバ受材-St　L-50×50×4.0等　SOP塗
⑧	GB-R　t=9.5（捨張り）　RB　t=12 木製板桟木：杉板　（見え掛り・30×120・@1500内外）木材自然塗料仕上げ
⑨	軒樋：カラーアルミ箱樋（規格品-120×185） ※共用通路前部分（Y21・Y24通り軒先部分・L=6500）
⑩	タテ樋：カラーアルミ　角型（規格品・75×75×1.3） 軒裏桟引き樋：カラーアルミ　角型（規格品・75×75×1.3） ※軒樋両端部部分に、タテ樋設置
⑪	天井仕上げ：C工事（別途） ※天井隠蔽部分
☑	天井点検口　*寸法図示（アルミ枠）　※レストラン厨房及びカフェ厨房内についてはC工事（別途）
▣　▣	吹出口・吸込口＊寸法図示　　※レストラン厨房及びカフェ厨房内についてはC工事（別途）

特記事項

1. 天井下地は、LGS下地とする。
2. 天井裏がH=1400を超える場合は、振れ止め補強（Φ9@1800以内）を入れる。※振れ止め補強：標準詳細図３－２１
3. DS・PS内は、直天とし、仕上は、⑥　とする。
4. ◯　二重丸のある部屋は、天井裏にグラスウール敷き込み（t＝100・24kg/m3品）とする。
5. 見えがかり木部：構造部材及び構造部材以外【屋外】は木材保護塗料塗り、
   構造部材以外【屋内】は木材自然塗料塗りとする。
6. 天井裏隠ぺい部分の構造部材（梁・垂木）は木材自然塗料塗り、構造部材以外は素地のままとする。
   ※カフェ・レストラン厨房部分は、天井設置予定（テナント工事）の為、隠蔽部分にあたる。

竣工図
2017/11/1(平成29年)

記事											
					G		日付	2015/12	平城宮跡歴史公園朱雀大路西側地区飲食・交流棟、観光案内・物産棟　西会館施設及びターミナルシェルター新築工事　設計図	整理番号	158507
					T	M	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	【飲食・交流施設】　天井伏図	図面番号	A-216